

「家庭基礎」 指導計画書

教科	科目	単位数	年次	全員・科・選択
家庭	家庭基礎	2	3, 4	選択

1. 学習の到達億票

人間の生活を支える衣、食、住を家族の健康 安全 快適さの視点で捉え、生徒が身近にできる実践例を取り上げた、実習及び演習を通して知識と技術を身につける。

2. 学習の評価

評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
評価の基準	課題に関心を持ち意欲的に取り組む	生活の中の課題を見つけ、その解決を目指し思考を深めている。	用具の安全で正しい使い方を理解し、表現することができる。	家庭生活に関する基礎的知識を理解し、応用、実践することができる。
評価の方法 授業態度、作品、レポートなどの提出状況、定期考査などを総合的に評価する。				

3. 年間指導計画

時期	時数	指導内容
前期中間まで	1 7	調理実習のためのエプロン製作
前期期末まで	1 8	Ⅱ 健康な生活のために 食品と栄養素 日本のお食糧事情 食品の選択と購入 食品添加物、ポストハーベスト、調理実習
後期中間まで	1 8	Ⅱ 健康な生活のために 献立作成 調理実習
後期期末まで	1 7	Ⅱ 健康な生活のために テーブルマナー 調理実習 Ⅲ消費生活と環境問題 ビデオ教材 悪質商法 持続可能な消費